

地域別環境懇談会 〔山田〕地区

日 時	平成25年 9月17日(火) 19:00~20:50
場 所	山田公民館 2階視聴覚室
出 席 者	大友課長、石毛支所長、木内主査、増田副主査、菅谷主査、並木主査 日本工営(株)小口技術補 (参加者41人)

- 1) 地域で残しておきたい自然、改善したい環境について
- 地域で残しておきたい自然について
特になし
- 改善したい環境について
- 外来種(ブラックバス・ハクビシン等)が昔より多く見られる、駆除対策をしてほしい。
 - 畜産業からの悪臭問題について、課題に追加してほしい。
 - 橋ふれあい公園の改修について
⇒詳細な事は担当課ではないので説明できないが、改修工事にあたり障害が多いと聞いている。10月に説明会が開催される予定である。
- 2) 震災以降の環境や生活の変化について
- 太陽光発電システムについて勉強しているが、耐用年数や売電価格の低下などから考慮してメリットが分からない。
⇒国・市では、設置に関する補助金がある。これは、広く周知していきたい。また、来年度からメガソーラー事業が展開される。これによる収益は、家庭用太陽光発電システムの補助や公共施設の省エネ化などが検討されている。
 - 放射線問題については、今回の見直しに反映させていくのか。
⇒アンケート結果からも、市民の関心は高い。幸い香取市の放射線量は低い状態であるので、市民の不安を仰がないような表現等で、盛り込んでいきたい。
- 3) 環境に関する市民協働について
特になし
- 4) 地域の活動の核となる人やグループについて
特になし
- 5) その他
- 古内地先の堆肥置場の件について条例等を整備し、自然由来の悪臭についても許可制度等設ければいいのではないか。
 - アンケート設問内容への質問
 - ごみ収集体制の統一方針について
 - ・ 資源化率が悪いのは、集団回収が多いからではないのか。
⇒集団回収量は、東部地区と西武地区では、同じくらいです。
 - ・ 箇所数を増やすという事は、民地に設置し、多くの管理者の問題が出てくる。
 - ・ 可燃物は良いとして、不燃物やリサイクルステーションは、現状のままでも良いと思う。
 - ・ 長岡の清掃工場が28年度に廃炉となるとの話だが、直接搬入する市民が不便になってしまう。施設を残して欲しい。
⇒市の意向は、長岡をストックヤードとして、残す方向で一部事務組合と協議中である。